



えのしろ

平成 30 年 11 月 9 日

No.11

学校目標 豊かな心を持ち、ともに学び合う子どもの育成

三重北小学校

校長 岡本雅代



おもいで 思い出いっぱい！！自然教室！！

10月25日(木)、26日(金)と、5年生が自然教室に行ってきました。外での活動が中心となるため、天気は大変気になるところですが、当日は雲一つない青空が広がりました。



入所式を済ませた子ども達は、まず、班に分かれてウォークラリーを楽しみました。森の中で、様々な木の実や木の葉を拾いながら、ポイントを回りました。午後からは、大門池でカヤック。二人一組となって息を合わせながら、自由に舟を動かしていました。夕飯を済ませた後は、キャンプファイヤー。満点の星空のもと、幻想的な火を囲み、ゲームやフォークダンスを存分に楽しみました。

2日目は、飯盒炊爨。自分たちでかまどに火をおこし、カレーライスを作ります。飯盒を使ってご飯を炊いた経験はほとんどないため、炊き上がりを判断することは難しく、ちょっと硬めのご飯の班もありました。でも、自分たちの力だけで炊き上げたご飯は格別。どの子ども、「おいしい！」の声を上げていました。

仲間と力を合わせて目標に向かって取り組むことの大切さを、様々な活動から学んだ子ども達。5年生の残りの時間で、その力をさらに高め、素敵な6年生になってくれることでしょう。



地域の力のおかげです

本年度も、地域にお住まいの西脇逸夫さんにお世話になり、校内の樹木の剪定をしていただいています。職員だけでは、なかなか手が回らず、困っていたところに、「少し時間ができたので」と声をかけていただきました。本当にありがとうございます。



こころひと ぶんか 心が一つになった文化フェスティバル・・・



11月3日(土)に、文化フェスティバルが開催されました。始まりの全員合唱「まくをあげよう」では、会場全体が一体とな



るような歌声が響き渡り、素晴らしいスタートがきれました。また、各学年の発表も、全ての学年が、限られた短い練習期間を有意義に使いながら、素晴らしい内容に仕上げていました。合唱、合奏、ダンスや群読等、内容は異なりますが、どれも学年の子ども達の心が一つになり、観ている者に感動を与えるものばかりでした。

文化フェスティバル後に開催された「コミュニティースクール運営協議会」では、委員さん方から、「感動しました」「心が震えました」「どの学年も、素晴らしかったです」等のお褒めの言葉を、たくさんいただきました。

当日は、朝早くからたくさんの保護者、地域の方々にお越しいただき、最後まで大きな声援をいただきました。本当に、ありがとうございました。

各学年の発表

- 1年 「とんくるりんぱんくるりん」
「ココナツ」
- 2年 「げんしょうさんとたぬき」
- 3年 「3年とうげ」
「せいじゃがまちにやってくる」
- 4年 「だれもが関わり合えるように」
- 5年・6年 「スターウォーズ」

防災教室で防災博士に！！4年生

7日(水)に、地域自主防災隊、四日市大学鬼頭教授を呼んで、4年生の防災教室が行われました。県内に3台しかない地震体験車に来てもらい、震度6弱の大きな揺れを体験させてもらいました。体ごと飛ばされそうな大きな揺れに子ども達は驚き、実際に起きたときの身の守り方等を学習しました。

